

宇宙エレベーターの

実現可能性と未来への道

日 時:2017年11月1日(水)17:30~19:30
(開場は17:00です)

場 所:東京工業大学大岡山キャンパス
西9号館コラボレーションルーム

参加費:無料 ※当日参加も可能ですが、
当日の混雑緩和のため事前申込にご協力をお願いします。
(申込は下記のQRコードからすることができます。)

常識が覆される日が来るかもしれません！

宇宙エレベーターが開発されれば、新幹線気分宇宙に行くことができるのです。

今回のシンポジウムでは、宇宙エレベーターの研究開発に携わっているお二方とともに、実現可能性を中心に未来を語ります！



パネリストプロフィール



(株)大林組
宇宙EV要素技術実証
研究開発チーム 幹事
石川 洋二 氏
Ishikawa Yoji

昭和58年に東京大学大学院工学系研究科航空学専攻を修了。その後、レンスラー工科大学博士研究員、NASAエイムズ研究センター博士研究員を経て、平成元年に大林組に入社。過去には、宇宙における生命の起源や、月惑星居住計画、地球環境工学など、宇宙エレベーター建設計画のほかにも数々の研究を行い、現在に至る。



宇宙エレベーター協会
Japan Space
Elevator Association
大野 修一 氏
Ohno Shuichi

インターネット黎明期のネットワークシステム構築にも携わる。米シアトルの宇宙エレベーター事業会社を訪問し、2007年にNASAの後援により米国で開催された宇宙エレベーター技術競技会に参加。同年国内にて協会設立準備委員会を組織し、2008年に宇宙エレベーター実現に向けた活動を行う協会を設立し、現在会長。



** シンポジウムの流れ **

1. パネリストによる講演
(各30分程度)
<休憩(10分程度)>
2. 学生代表とパネリストとの討論
(30分程度)
3. 質疑応答



主催：東京工業大学学生支援センター自律支援部門
理工系学生能力発見・開発プロジェクト
twitter：@titechspelec

詳しくは で検索！
(もしくは上記のQRコードをご利用ください)